

ステークホルダーの皆さまへ

化学の力でイノベーションを起こし、 社会課題の解決に貢献するとともに、 持続的な成長を実現します。

住友化学グループは、「自利利他 公私一如（事業は自らを利するとともに、社会を利するものでなければならない）」という考えのもと、事業を通じて社会の発展に貢献してきました。そして、創業以来100年あまりの間、変化する社会のニーズに合わせ、ポートフォリオを大きく変革させながら、常に新しい価値創造を続けてきました。

いま世の中は大きな転換期を迎えており、地政学的リスクにより不確実性やボラティリティが増大している一方、デジタルやバイオの分野で大きな技術革新が起こっています。また、SDGs（持続可能な開発目標）に代表される地球規模のサステナビリティの考え方が拡大しています。

私たちがなすべきことは、このような社会の変化をリスクではなく機会と捉え、化学の力でイノベーションを起こすことで、社会課題の解決に貢献することです。総合化学メーカーとして創業以来培ってきた、幅広い技術基盤によるソリューション力を活用し、アカデミアやスタートアップ企業とも積極的に連携することで、限りない可能性を持つ化学の力でイノベーションを起こします。そして、世界の人々が直面しているヘルスケア、環境、食糧、資源・エネルギー問題などの喫緊の社会課題の解決に貢献するとともに、当社グループの長期にわたる持続的な成長を実現します。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、引き続き、格別のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2019年7月
代表取締役会長

十倉 雅和

